



平成25年7月8日
中部経済産業局

中部の「地域産業資源活用事業計画」

平成25年度第1回認定について

中部経済産業局では、平成19年6月に施行された「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、中部地域における平成25年度第1回の認定として、「地域産業資源活用事業計画」5件の認定を行いました。

1. 本事業は、中小企業者が、産地の技術、農林水産品、観光資源といった地域の特徴ある産業資源を活用して、域外市場を狙った新商品、新サービスの開発・事業化を目指す取組を支援しており、平成25年度第1回として5件の新たな計画を認定しました。（各認定計画の概要は別紙のとおり）
2. 中部経済産業局では、本年2月までに198件の事業計画を認定しており、今回の認定により、法施行後の当局認定件数は203件となります。
3. 認定案件については、（独）中小企業基盤整備機構中部本部または北陸本部の専門家等により、事業化までのフォローアップが実施されます。
4. 事業計画の認定を受けた事業者は、事業計画に基づく試作品開発や販路開拓に対する補助金、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、中小企業投資育成株式会社の特例、専門家によるアドバイス等の各種支援施策を受けることが可能となります。

（お問い合わせ先）

中部経済産業局 産業部 経営支援課長 杉山

担当：末吉

電話：052-951-0521（直通）

平成25年度第1回地域産業資源活用事業計画認定事業一覧

番号	事業者名	地域名	本事業商品写真	事業テーマ	事業概要
1	株式会社イケックス工業	愛知県 春日井市		電鍍金型の転写技術を活用したウレタン製人工畳の製造・販売事業	自動車のインパネやハンドルの製作に活用される電鍍金型の転写技術を活用してリアルな畳模様を再現したウレタン製人工畳の製造・販売を行う。耐久性、防水性に優れるほか、編み込みではないためホコリやダニが入ることがないことが強み。
	【活用する地域資源】 愛知の金型		「たたみ日和」施工例		
2	株式会社エストレージ	愛知県 名古屋市		木製家具の製作図面作成ノウハウを活用した短納期・高品質の完全フルオーダー壁面収納家具等の製造・販売事業	木製家具の製作図面作成ノウハウを活用し一般向けの完全フルオーダー壁面収納家具等の製造・販売を行う。CADシステムの改善により施主の要望に合わせた設計から工場への作業指示までをシステム化。パネル部材を現場組み立てることにより短納期・高品質を実現。
	【活用する地域資源】 愛知の木製家具		壁面収納家具施工例		
3	有限会社智寛	愛知県 岡崎市		空圧制御技術を活用した浮上油吸引装置「オイルエクセプター」の製造・販売事業	一般産業機械の製造により培った空圧制御技術を活用し切削加工工場などのクーラント液のリサイクル効果を高める浮上油吸引装置の製造・販売を行う。空圧式で間歇稼働、吸引ノズルの液面追従といった特徴により分離性能が良く省エネ・省コストを実現。
	【活用する地域資源】 愛知の一般産業機械		オイルエクセプター		
4	株式会社関むぎパッションフルーツ組合	岐阜県 関市		関市武儀産のパッションフルーツを活用した「緑のカーテンキット」の製造販売事業	関市武儀地区が栽培に取り組んできたパッションフルーツを活用し緑のカーテン用のキットの製造・販売を行う。南国が原産のパッションフルーツを露地栽培する過程で確立した寒さに強い苗の栽培技術などを活かし、育てやすい苗、専用の培養土、使いやすく加工したプランターなどを組み合わせキット化して販売するほか購入者の栽培に関する疑問に答えるなどアフターフォロー対応が特徴。
	【活用する地域資源】 関武儀のパッションフルーツ		パッションフルーツによる緑のカーテン		
5	かなや麺業	富山県 氷見市		氷見のうどんの製法を活かしたパスタ麺の製造・販売事業	生地のこね方や熟成時間、麺の延ばし方や干し方など氷見のうどんの伝統的な製法・技術を活用し洋風のレシピに合うパスタの製造・販売を行う。氷見のうどんの持ち味である強いコシとつるつるとしたのどごしを残しており、また半生麺であることから茹で上げの管理が容易で、細やかな塩分調整が不要であることなどが特徴。
	【活用する地域資源】 氷見のうどん		半生パスタ		

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-001
地域資源名	愛知の金型	認定日	平成25年7月8日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名：電鍍金型の転写技術を活用したウレタン製人工畳の製造・販売事業

会社名：株式会社イケックス工業

所在地：愛知県春日井市御幸町1-3-1

連絡先：TEL：052-253-8881

(営業所：愛知県名古屋市中区錦3-4-6)

FAX：052-253-7666

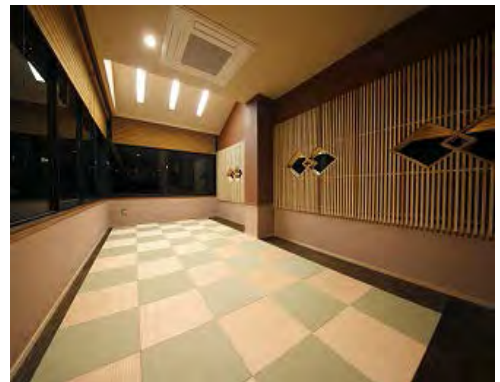
H P : <http://www.solcion.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、従来より、プラスチック成形品では文具・自動車部品、金型製作では自動車部品・住宅設備等の金型を製造してきた。

・プラスチック成形品は、顧客のニーズに合わせた金型の製造から、成形、メッキ、レーザー加工、組立まで一貫生産し、文具、自動車部品、弱電部品、遊戯部品などで顧客から評価されてきた。

・これまで培ってきた金型技術の中でも電鍍金型の転写技術を活用することにより、より本物に近い趣を再現できると着目し、ウレタン製人工畳『たたみ日和(右写真)』を完成させた。



【上写真：たたみ日和施工例】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本製品は、ウレタンフォームを使用し、完全防水の一体成型表皮であるため、耐久性、防水性が高く、また、ダニが繁殖しにくいといった機能を有している。さらには、高い電鍍金型の転写技術により、表面加飾が精密で美しい点が他製品に比べて優位性がある。

◆市場性

・完全防水で維持管理が簡単であるため温浴施設や宿泊施設、介護施設など事業者向けに市場がある。また、防水、防ダニ機能を持ったカーペット等としての利用も見込まれるため、個人向けにも一定の市場が存在する。

◆販路

・自社ホームページ等、インターネットを使った個人・個店向けの販路開拓を進める他、インテリアショップ・設計事務所なども販路として活用する。

地域における関係事業者との連携

・地域の中小企業支援団体、金融機関と連携している。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-002
地域資源名	愛知の木製家具	認定日	平成25年7月8日
地域	名古屋市、一宮市、春日井市、津島市、江南市、小牧市、稲沢市、半田市、刈谷市、安城市、知立市、東浦町、豊橋市、豊川市	所管省庁	経済産業省

**事業名: 木製家具の製作図面作成ノウハウを活用した
短納期・高品質の完全フルオーダー壁面収納家具等の製造・販売事業**

会社名: 株式会社エストレージ

所在地: 愛知県名古屋市千種区東山通5-20-1

連絡先: TEL: 052-753-4515

FAX: 052-753-4516

HP: <http://www.estorage.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は平成19年に一般消費者向けにフルオーダー収納家具を製造・据え付けする収納家具事業とインターネットによる通販事業の2つの事業を開始した。
- ・本事業は、従前の造作家具やユニット家具では満足できず高い機能性と自由度を求める顧客に対して、短納期・高品質の完全フルオーダー壁面収納家具を提供する事業である。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本事業商品の優位性は、①職人が単品制作する造作家具の自由度を保ち、ユーザーの要望を叶えながら、高品質かつ短納期での提供が可能。②パネルの状態での納品する為、マンション等の搬入経路の狭い場所でも大型の家具が設置可能。③また、設置後の組み替えが可能であるという点を有している。

◆市場性

- ・既存の収納に不満を抱いている人(潜在ニーズ)は多く、新築・リフォームとも需要は高い。

◆販路

- ・平成21年2月に一般向けのフルオーダー収納家具専門ショールーム『収納ラボ 東山公園ショールーム』をオープンした。消費者の「収納」に対する需要に特化した専門ショールームは全国的に数少ないため、紹介、口コミなどで順調に売上を伸ばしてきた。
- ・今後は、直営店&フランチャイズ店をオープンさせて販路拡大を目指すとともに、設計事務所、工務店、ハウスメーカー等への販売を進める。



【上写真: 収納ラボ ショールーム】

【下写真: 本事業商品】

地域における関係事業者との連携

- ・地域の金融機関からの支援を受ける。

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-25-003
地域資源名	愛知の一般産業用機械	認定日	平成25年7月8日
地域	愛知県全域	所管省庁	経済産業省

事業名：空圧制御技術を活用した浮上油吸引装置「オイルエクセプター」の製造・販売事業

会社名：有限会社智寛

所在地：愛知県岡崎市藪田1丁目2番地10

連絡先：TEL：(0564)26-0150

H P：http://www.chihiro-aichi.com/index.html

FAX：(0564)73-2001

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は平成17年に創業し、主に自動車関連企業向けに、顧客の要求仕様に基づいた搬入・搬送コンベアー等の設備機械の設計・製作施工を業務としてきた。
- ・平成24年、独自の設計・製作技術を活用し、クーラントタンク、洗浄タンク等から効率的に浮遊油を回収できる小型浮上油吸引装置の開発に成功した。
- ・本事業製品は、クーラントタンクから使用済みのクーラント液を効率的に回収することができ、リサイクル効果を高めたい、環境改善したいというニーズに対応できる。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本事業製品は、電気モーターを使用せず、工場エアを利用して負圧で間歇作動する仕組みになっている。そのため、設置タンク内の状況を勘案して作動時間を変更させるため、競合製品に比べ省エネに貢献できる。
- ・設置タンクの状況を勘案して作動時間をコントロールできるため、油水分離の自然分離時間に対応した最適な時間設定をすることができ、従来に比べ油水分離効率・回収効率が良い製品となっている。

◆市場性

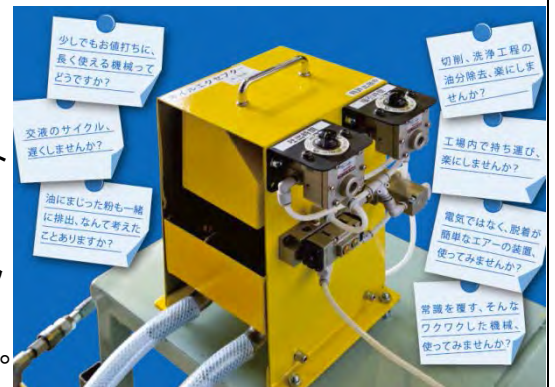
- ・加工現場にある水溶性クーラントタンクの処理問題は、ほとんどの現場で改善テーマにあがる。この部分の改善によって、どの現場でも加工精度の向上、クーラント液のリサイクル効果を向上させることができ、20~30%のコスト削減が図ることが可能といわれている。
- ・コスト削減効果だけではなく、ISO14001が普及した現在、各社が定める廃液削減や排水の水質基準と連動し、汚染物質としての浮上油分を効率的に回収できる装置のニーズは高い。

◆販路

- ・既存取引先である大手自動車関連工場や、切削、鍍金、電着塗装関連工場等を開拓する。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社は地元商工会議所等との連携があり、本事業もこれらの地域関係者の協力のもとで進めている。



【本事業商品】

実証データ	水分(水溶液) %
タンク内混合液(吸引開始時)	97.3
タンク内混合液(7時間後)	99.9
分離・抽出した油分	10.6
分離・抽出した水分	99.7

※ 2.7%油分があるクーラントタンクに本機を設置。0.3Mpa、3秒吸引、30秒停止の間歇稼働で実証実験。7時間後タンク内の油分が0.1%。抽出した油分に含まれていた水分が10.6%。水分には油分が0.3%であった。
(あいち産業科学技術総合センターでの簡易検査結果より。)

3類型	農林水産物	通巻番号	4-25-004
地域資源名	関武儀のパッションフルーツ	認定日	平成25年7月8日
地域	関市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：関市武儀産のパッションフルーツを活用した「緑のカーテンキット」の製造販売事業

会社名：株式会社関むぎ

所在地：岐阜県関市中之保6274-2

パッションフルーツ組合
連絡先：TEL：0575-49-3003

FAX：0575-49-3092

HP：<http://www.paffru.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、パッションフルーツの栽培が関市武儀地区の新たな特産品開発と農業振興の両面から展開されたのをきっかけに任意組合としてパッションフルーツの栽培を始め、その後、平成22年に設立された会社である。
- ・南国原産のパッションフルーツは、ハウス栽培されるのが一般的で栽培コスト面で事業化が難しかった。
- ・同社は、パッションフルーツを露地栽培することにチャレンジし、寒さに強い苗の栽培に成功した。また、同時に独自の栽培方法も確立した。
- ・露地栽培できる苗と、その栽培ノウハウを活用して、「緑のカーテンキット」を開発し、販売することとなった。



【上写真】緑のカーテン栽培の様子



【右写真】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路) 緑のカーテンキット

◆競争力

・本商品は、育てやすい苗、パッションフルーツ専用開発した培養土、使いやすく加工したプランター、栽培ノウハウをセットで提供することにより、誰にでも本格的に栽培できるよう工夫されており、パッションフルーツという希少性と合わせ、市場にある緑のカーテンに比べ競争優位性を持っている。

◆市場性

・近年、エコロジーへの関心や省エネへの取り組みが急速に増している。また、ガーデニング人気も相変わらず高く、本商品の市場性は高い。

◆販路

・直販を始め、園芸専門店、教育関係への販売を目指す。ターゲットとしてはエコロジーやガーデニングに興味のある層とする。

地域における関係事業者との連携

・地元商工会と連携して事業を展開する他、行政や地元商工業者や農家などと連携している。

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-25-005
地域資源名	氷見のうどん	認定日	平成25年7月8日
地域	氷見市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：氷見のうどんの製法を活かしたパスタ麺の製造・販売事業

会社名：かなや麺業

所在地：富山県氷見市大野364番地

連絡先：TEL：0766-73-7309

H P：http://www.udonkanaya.com/

FAX：0766-74-3619

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社のうどんは、手延べによる天日干し半生麺の伝統製法で製造している。
- ・氷見のうどんが持つ独特の食感等を洋風料理にも活かすことができないかと考えていたところ、氷見の食材をメニューとするコンテストでの受賞がパスタ麺づくりのきっかけとなった。
- ・同社は、手延べによる天日干し半生麺の伝統製法を活かし、小麦粉、塩分量や熟成時間の調整等により、パスタとしての個性と氷見のうどんの特徴をあわせ持ったパスタ麺を完成させた。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・グルテンが多い小麦粉をベースにオリーブオイルを使用する工程を加えるとともに、天日干し半生仕立てにより氷見うどん独特のコシのあるもちり、しっとり、つるつるとしたのどごしが味わえる、これまでにない新食感のパスタに仕上がっている。

◆市場性

- ・氷見うどんはグルメブームに乗った各種メディアの紹介により、独特のつるつる感とコシの強さが広く認知されているため、その風味を活かしたパスタに対する好感度も期待できる。
- ・現在複数のレストランで賞味されており、評判は良好であることから、需要をさらに拡大できると考えている。レシピの紹介などの工夫を加えることでさらなる市場展開も見込まれる。

◆販路

- ・業務用として、レストラン等へ納入。直納もしくは食品問屋の販売チャネルを利用する。
- ・一般家庭向けとしては、専門家の力を得ながら氷見の魚介類との組み合わせをレシピとして紹介するなどの工夫を行い、新しい食べ方の普及を狙って、新食感のパスタ麺の市場展開を図る。販売方法としては食品問屋を経由するほかネット販売も行う。



【手延べ製法】



【半生パスタ】



【パスタ商品例】

地域における関係事業者等との連携

- ・氷見市内の地域活性化を目指すグループや団体と連携して事業を進めていく。